

差別のない未来へ

中札内中学校 一年 廣瀬 真結 愛

皆さんは差別について考えたことはありますか。私は、差別はどんな理由があったとしても許されないことだと思っています。今、世界では国籍や性別、人種などによる差別が問題になっていきます。差別が進んでいくと、一人一人が自分の個性を表したり、自分らしくいることが難しくなっていくと思います。そんな差別をなくすために、私たちが今日からでも始められる取り組みがあります。一つ目は、外見だけでなく、その人の心と向き合うということです。外見だけではその人の本当の性格や、考えを知ることができません。相手の心と向き合うことで、今までは知ることのできなかった相手の内面について知っていくことができます。二つ目は、身近な人と差別について話してみるということです。人と差別について話す

ことで、差別についての考え方やその対策方法など、新しい見方に気付けるからです。他にも世界では差別についての法律や、施設を設置することによって、一人一人が自分らしくいることのできる未来づくりに取り組んでいます。しかし、世界中で起こっている差別をすべてなくすのは不可能に近いです。私たち人は自分と違う人を遠ざけたいという気持ちをどこかでは持っています。ただ、その差別への意識を変えることができたとき、人と人は分かち合い、お互いを尊重しながら生きていくことができるのです。そして、自分を認めてくれる人がいると、自分の個性を表せるようになります。になります。そんな未来が当たり前になるように、今日からでも差別をなくすための取り組みを始めてみませんか。